



自ら考えて行動する子になるために

教頭 伊多波 渉

今年度がスタートして早1か月。今年は例年以上に桜の開花が早く、函館市の五稜郭公園ではもう桜が散り始めていると聞きます。八雲町では、落部あたりはすでに桜が咲いていますが、山越周辺の桜はようやく咲き始めといったところです。ゴールデンウィークには、桜を見ながら心身ともにリフレッシュし、山越小の桜（子供たちの笑顔）を満開にできるよう、日々取り組んでいきたいと思えます。

さて、今年度は、標題の右側に記載されている学校教育目標「自ら考え行動する子」の達成に向け、教育活動を推進してまいります。

始業式で、校長先生が、子供たちに「そうなんだ！」（感動）と「なぜ？ どうして？」（疑問を伴う興味・関心）という心の動きを大切にしたいというお話をしました。私たち教師も、子供たちの「これって何？」という心の声をできるだけ引き出そうと心がけています。いつもうまくいくわけではありませんが、先日、5年生の社会科で授業をする機会があり、子供たちの興味や関心、感動を垣間見ることができました。内容を簡単に紹介します。

教科書の日本の国土の図を見ていた子供たちから「領土（国土・領海・領空・200海里など）って何？」という疑問がたくさん出てきました。授業ではそれらの疑問を、教科書や動画などを見ながら解決していきました。最後のまとめの際には、「領土（陸地の部分）は狭いけど、領海や排他的経済水域を含めるとかなり広いね」「日本は陸地よりも海の方が広いね」などの感想があり、日本についての新たな気づきが、子供たちの中に生まれました。さらに、動画を見て、「日本の国土の面積は世界第6位ですが、排他的経済水域の面積では世界第6位になる」という新たな事実を知った子供が「日本は島国だから？」とつぶやき、「なぜ？ どうして？」を自ら発する姿も見られました。

子供たちが自ら考えて行動しようとしている場面は、日々の中にまだまだたくさんあります。保護者や地域の皆様には、授業参観や運動会、クリーン作戦等で学校にお越しいただき、子供たちの学ぶ姿を直に見て成長を感じてほしいと思えます。

明後日からゴールデンウィークで、山越地区の国道の交通量が増えることが予想されます。学校では日頃から交通安全について指導しておりますが、ご家庭におかれましても自転車の乗り方や道路の横断の仕方などについて、出かける際に声かけをする等、注意喚起をお願いいたします。



5月行事予定

- 2日（火）春の遠足
- 3日（水）憲法記念日
- 4日（木）みどりの日
- 5日（金）こどもの日
- 10日（水）5時間授業
- 11日（木）全校集会
- 12日（金）クラブ
- 13日（土）山越読書 DAY
- 16日（火）内科検診



- 17日（水）5時間授業 移動図書
- 18日（木）ピアサポート学習
- 19日（金）小小合同学習 児童会
- 22日（月）手洗い指導（1・2年）
- 24日（水）5時間授業
- 26日（金）クラブ（スポーツ教室）
- 29日（月）運動会特別時間割開始
- 31日（水）5時間授業

1年生を迎える会（1・2年）

4月28日に、1年生を迎える会がありました。全校児童でレクリエーションをしたり、葵子さんにメッセージカードを渡したりして楽しい時間を過ごしました。

レクリエーションの フルーツバスケットでは、ルールを理解し、きまりを守って楽しむ姿が見られました。葵子さんは、1年生を迎える会が大変楽しかったようで、教室に戻ってから「楽しかった！」と笑顔で感想を教えてくださいました。また、お友達や先生方からもらったメッセージカードを一生懸命に読んでいる姿が、微笑ましかったです。

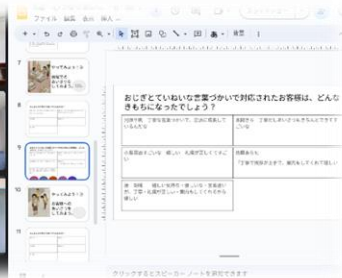
メイさん、花楓さんは、メッセージカードを渡す時に、葵子さんの顔をしっかりと見て渡したり、フルーツバスケットの際に葵子さんに優しく声をかけたりするなど、「葵子さんに楽しんでもらうためには、どうすればいいか」を考えながら行動する姿が素晴らしかったです。

これからも、楽しく学びながら、力が伸びていくように指導を続けていきます。



学びを深めるために（5・6年）

5・6年生では、今年度も近隣の小学校と合同遠隔学習を行っています。今月は、野田生小学校の児童と、道徳の学習や合同遠足に向けての話し合い活動をしました。道徳の学習では、自分と相手の意見の相違点に気をつけながら、多様な考えにふれています。合同遠足に向けての話し合いでは、共通の目的を達成するために、どんなレクリエーションにしたらよいかを、意見を出し合いながらみんなで考えました。今後、宿泊研修や修学旅行、小小連携合同学習など、実際に対面して活動する機会が充実したものになるよう、遠隔学習での交流を積極的に取り入れていきます。



お誕生日カードづくり 他（特別支援学級）

生活単元の学習で、誕生日カードづくりに取り組んでいます。昨年度、保健だよりで保護者の皆様からメッセージをいただきました。子供たちもそれを憶えていて、誕生日カードを作りました。優衣奈さんの誕生日がもうすぐだと気付いた千弦さんは、「何か作って渡そうかな」と自分なりにできそうなことを考えていました。自ら考えて行動しようとする一端が見られました。

自立活動では、体力づくりに取り組んでいます。縄跳びの跳び方がリズムカルになってきたのに加え、連続して跳べる回数も2年生の時よりも増え、成長を感じます。

子供たちの姿を見ていると、継続して取り組むことの大切さを感じます。時に失敗することもあります。できる喜びをたくさん味わえるよう活動を工夫していきます。



26日（水）、スクールカウンセラーの長野喜美子先生を講師に迎え、ピアサポートについて職員研修を行いました。

ピアサポートとは、思いやりの気持ちを行動にできる子供たちを育てるための取組です。

5月18日には、長野先生が子供たちにピアサポートのことを教えてもらう予定です。